

古河第一中学校

図書館だより

2023 年 1 月発行 第 8 号

明けましておめでとうございます。みなさんにとって、この一年もよい年となりますように。図書館だよりでは、今年もたくさんの本を紹介し、読書の楽しさを知るきっかけを作っていきたいと思っています。ぜひ図書館に気軽に足をはこんでください。(*^-^*)

1月の開館日予定のお知らせ

月	火	水	木	金
2	3	4	5	6
9	10 開館日 1 - 4	11	12 開館日 1 - 4	13
16	17 開館日 3 - 1	18	19 開館日 3 - 1	20 開館日
23	24 開館日 3 - 2	25 開館日 ※12 時で閉館	26 開館日 3 - 2	27
30	31 開館日 3 - 3			

※クラス当番が表示されています。

※9 日(水)は開館しますが、研修のため 12 時で閉館します。

※開館日が変更になる場合は図書館入り口にてお知らせします

※冬休みに借りた本は、**1月20日(金)までに返却してください。**

図書室が開まっている時は、返却BOXも利用してください。

1 月生まれの作家・森 鷗外

『高瀬舟』『山椒大夫』で知られる明治の文豪・森鷗外は、1862 年 2 月 17 日、現在の島根県の医者之家に生まれました。年齢を 2 歳偽って東京大学医学部に入学し、最年少で卒業、その後軍医となり 4 年間軍の命令でドイツに医学留学します。このドイツ留学が鷗外の運命を変えました。鷗外はドイツで医学研究のかたわら、西洋の文学・哲学などに親しみ大きな影響を受けます。帰国後、ドイツ人の若い女性エリーゼとの恋愛をもとにした小説『舞姫』を書き、作家としてデビューしました。鷗外は、作家として活躍しながら、軍医として、また陸軍省の官僚としても仕事を続け、退官後は、小説の執筆に打ち込みました。

1 月から本を 1 冊借りるごとに「福運くじ」を 1 枚プレゼントします。当選番号は、翌月の「図書だより」で発表します。当選した人には、ささやかですがプレゼント🎁を用意してお待ちしています。(*^-^*)



新着図書紹介

両手にトカレフ ブレイディみかこ 著

ばくイエの著者が 14 歳の少女の「世界」を描く、心揺さぶる長編小説！

寒い冬の朝、14 歳のミアは、短くなった制服のスカートをはき、図書室の前に立っていた。そこで出会ったのは、カネコフミコの自伝。フミコは「別の世界」を見ることができる稀有な人だったという。本を夢中で読み進めるうち、ミアは同級生の誰よりもフミコが近くに感じられて一。新しい世界を切り拓く、今読まれるべき感動作。

掬えば手には 瀬尾まいこ 著

『幸福な食卓』『そして、バトンは渡された』に連なる、究極に優しい物語！

中学3年のときに、人の心を読めるという特殊な能力に気づいた大学生の匠。ところが、バイト先で出会った常盤さんは、匠に心を開いてくれない。常盤さんは、つらい秘密を抱えていたのだった。誰もが涙せずにはいられない、切なく温かい物語。

嘘つきジェンガ 辻村深月 著

直木賞受賞作『鍵のない夢を見る』から 10 年。辻村深月が詐欺犯罪に挑む！

見栄、不安…。ほんの出来心から積み上げてしまった嘘。一線を超えたら、もう戻れない。騙す側、騙される側、それぞれの心理を巧みに描く小説集。

ロボット・イン・ザ・ガーデン デボラ・インストール 著/松原葉子 訳

30 代のダメ男とポンコツ男の子ロボットが繰り広げる、抱きしめたいほどせつなくてかわいい友情物語！！

近未来のイギリス。34歳のベンはある朝、自宅の庭で壊れかけた旧型ロボットのタンクを発見。他のアンドロイドにはない「何か」を感じたベンは、作り主を探そうとアメリカへ…。ダメ男とポンコツ男の子ロボットの友情物語。

～その他の本～ 「見て、知る、サステナブル はじめての脱炭素」「妖怪の子預かります8・9」「ケーキ王子の名推理6」「いきものくらすための7つの約束」「斜陽」「魔女の旅々14・15」「推し活英語 世界が広がる ENGLISH FOR OSHIKATSU」「博物館の少女」「わたしを変えた夏」「ギネス世界記録2023」「ふしぎ駄菓子屋銭天堂18」「小説 すずめの戸締まり」「ONE PIECE FILM RED」